

不適合情報

2018年11月13日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	消防設備点検時、サービス建屋1階の防火シャッターに動作不良を確認した。当該シャッターを修理。	
2	4号機	タービン建屋天井クレーンの点検時、横行用電動機軸受け取付部内径の嵌め合い寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
3	5号機	可燃性ガス濃度制御系(A)室空調機冷水コイルドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	5号機	所内温水系系外気温度検出器のケーブルカバーが破損していることを確認した。当該カバーを交換。	
5	6号機	原子炉建屋2階通路部(非管理区域)壁面の穴あけ作業時、埋設電線管を損傷させたことを確認した。電線管路内ケーブルの健全性を確認。当該電線管を点検・修理。	
6	6号機	有線放送設備(拡声装置)に予備電力増幅盤故障を示す警報の発生を確認した。当該盤の電源停止により警報を解除。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
7	6号機	残留熱除去系(B)排水温度計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	